

道路損傷情報システム

UC-1

維持管理・地震リスク

平時及び災害時の道路損傷発生箇所の収集、提供を行うシステム

システム費用(初期費用): ¥500,000.

システム費用(月額費用): ¥80,000.

サーバー管理費(月額費用): ¥150,000.

災害が発生したときに、道路情報を登録・閲覧できるサービスです。災害発生時などで早急に道路情報を収集する必要がある場合一般の方からの協力を得て最新の道路情報を収集、提供することができます。

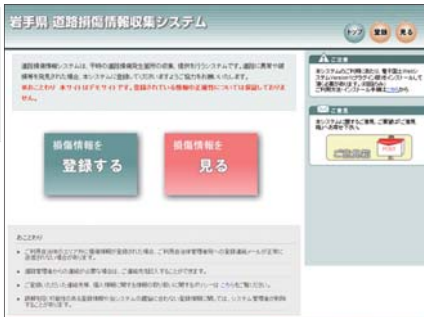
Windows Vista/7/8 対応

プログラムの機能と特長

一般の方による道路情報の閲覧・登録、道路管理者による道路情報の管理ができます。全国運用も可能です。一部自治体で導入運用されています。



▲日本全国の災害情報が収集できます



▲画面。災害情報を「見る」「登録する」ことができます

体験!

デモサイト公開中

www.forum8.co.jp/product/douro-info/

- ウェブブラウザ: Microsoft Internet Explorer6~9
- 携帯電話端末: NTT DOCOMO、Softbank、au
- ※スマートフォンには対応していません。
- ※地図の表示には電子国土ポータル (<http://portal.cyberjapan.jp/>) を使用しています。



▲地図とアイコンにより、被災状況の把握が容易に可能



▲管理者は登録された道路損傷情報などを地域ごとに管理できる



RAS=Road Alert System

BCP作成支援ツール

UC-1

維持管理・地震リスク

BCP(事業継続計画)作成のサポートツール

プログラム価格: ¥98,000.

保守契約・レンタル価格: P.164~165参照

BCP(business continuity plan: 事業継続計画)とは、企業が遭遇する緊急事態(地震、火災、テロなど)に対して、対策や緊急時に行う行動を事前に決めておく行動計画のことです。BCP作成支援ツールは、被災時に、社員の配置を倒壊危険や火災危険度、地震リスクなどのハザードマップと重ね合わせて地図上で確認、緊急時の配置計画に利用できます。

体験
セミナー

Windows Vista/7/8 対応

プログラムの機能と特長

■社員の位置表示
BCP作成支援ツールでは、電子国土Webシステム(※1)を使用しますので、ユーザー様が地図データをご用意いただく必要はありません。また、社員情報は、CSVファイル形式で一括登録することが可能です。社員の住所は自動的に緯度経度に交換し、地図上で表示することが出来ます。 ※1…電子国土Webシステム(電子国土事務局: <http://portal.cyberjapan.jp/>)

■ハザードマップの重ね合わせ表示
社員の位置表示とは別に、地図上に画像を重ね合わせて表示することが可能です。例えば、BCP作成における震災想定において、建物倒壊危険度と社員の自宅の位置を重ね合わせることで、震災発生直後の復旧要員の選定や、帰宅困難社員の特定、事業継続時における社員の配置検討(通勤の可否の検討)などに利用することができます。重ね合わせる画像はユーザー様が作成した画像を使用出来るので、様々なハザードマップを切り替えて比較検討に利用いただくことが可能です。

▼基本画面

▼スタッフ位置の表示

▼圏内表示による拠点の確認

▼ハザードマップ重ね合わせ表示

■BCP作成支援ツールの主な機能

機能名	内容
地図表示機能	拠点とスタッフの位置関係を地図上に表示。プロジェクト毎のフィルタ表示も可能。
スタッフ登録機能	個別登録、一括登録(csvファイル)方法をサポートしており、住所から地図上の位置へ自動変換できます。
ハザードマップ重ね合わせ機能	ユーザーが作成した地図情報画像を地図に重ね合わせて表示することができます。サンプル画像有り。

■サンプルハザードマップの諸元

地域	サンプルハザードマップの諸元
埼玉県	「埼玉県地震被害想定調査報告書(平成19年度)」記載のデータを図化
東京都	「首都直下地震による東京の被害想定報告書(平成18年度) M7.3での想定」データを図化
神奈川県	「地震被害想定調査(平成21年3月)」巻末資料のデータを図化
千葉県	「千葉県地震被害想定調査結果報告書(平成19年度)」のデータを図化

※各自治体に公開されている被害想定を元に、弊社が図化したハザードマップが用意されています。サンプルデータとしてご用意している画像となりますので、利用目的に適合しているかどうかの判断は、利用者の責任でご判断ください。

■提供形式

購入形態	金額および内容
BCP支援ツール UC-1 for SaaS版	¥80,000 Web認証バージョン
USBプロテクト費用	¥20,000
BCP支援ツール アカデミーライセンス	¥64,000 教育関係者、研究者、学生などの教育目的のご利用に向けてのライセンス(Web認証バージョン)

BCP策定・BCMS構築支援サービス
事業継続計画(BCP)および簡易BCP策定、事業継続マネジメントシステム(BCMS)構築をサポート >> 詳細: P.156